



「プラザイムス」は、患者さま、ご家族のみなさまに院内や IMS グループの医療活動、病気に関する情報をお伝えするコミュニケーションペーパーです。

インフルエンザ・ノロウイルスなど 冬に流行する感染症

冬は低温で湿度も低いいため、ウイルスが長く生存できる環境にあります。ウイルスの中の水分が蒸発することで軽くなり、空気中にウイルスが浮遊しやすくなったり、咳やくしゃみでより遠くへ飛ぶようになります。

これに対し人は体温が低下することで免疫機能が低下しているため、冬の感染症のインフルエンザ、ノロウイルス、ロタウイルス、溶連菌など様々な感染症が増加します。

感染症での重症化のサイン (すぐに医療機関を受診)

冬に増加する感染症ですが、どのような症状がでたら、すぐ医療機関を受診したらいいのでしょうか。下のような症状がでたら、夜や休日・祝日でも医療機関へ行きましょう。

緊急受診する際は、必ず受診予定の医療機関へ電話し、対応可能かどうか確認しましょう。

成人



- 呼吸困難、息切れがある
- 胸の痛みが続いている
- 嘔吐や下痢が続いている
- 症状が長引いて悪化してきた
- 熱が38℃以上

小児



- けいれん、呼びかけに反応しない
- 呼吸が早い、苦しそう
- 顔色が悪い、蒼白い
- 嘔吐、下痢が続いている
- 症状が長引いて悪化してきた
- 熱が38℃以上

イムス三芳総合病院への緊急受診の仕方

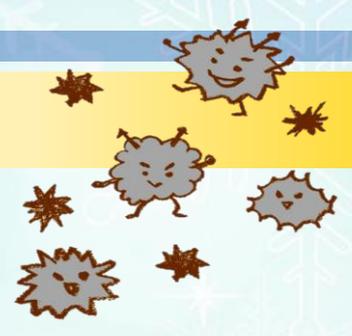
当院では緊急の場合は、時間外の診療でも24時間体制で、できる限り対応しております。上記の症状があり、緊急受診をされる場合は、まずはお電話にて受診可能かご確認をお願いいたします。

お問合せ先 TEL: 049-258-2323(代)

詳しくは、当院ホームページの「夜間・休日 時間外診療担当医表」をご確認ください。
※当院の小児の緊急受診は対応できる時間とできない時間がございますので、お電話でお問合せ下さい。

冬の感染症の症状など

冬に流行る感染症は、どのようなものなのかを、毎年のように流行、注目されているインフルエンザ、ノロウイルスを中心に、感染症を4種類ご紹介いたします。



1. インフルエンザ

感染源：感染者への接触感染や飛沫感染

症状：38度以上の発熱、のどの痛み、全身倦怠感など

上記症状を伴う場合はインフルエンザに感染している可能性があります。

発熱して24時間以上の熱が続く様であれば受診をし、検査をしましょう。

発熱から48時間以内に抗インフルエンザ薬の服用を開始すると発熱期間の短縮ができます。



2. ノロウイルス

感染源：感染者の汚物による接触感染や飛沫感染

感染者が調理することで食品や食器を通じてウイルスに汚染された二枚貝（牡蠣など）を生または加熱が不十分な状態で食べることによって感染。

※感染から発症までの時間は、24時間～48時間

症状：嘔吐、下痢、腹痛、微熱（高齢者や子供の場合は脱水症状にも注意が必要）

上記症状が1日～2日続いたあと、治癒します。

感染していても発症しない場合や軽い風邪症状の場合もあります。体力消耗しないように、水分、栄養補給を十分にとりましょう。

脱水症状がひどい場合は、医療機関へ。また、高齢者、小児、妊婦、持病のある方は、重症化のサインが見られた場合、すぐに医療機関で受診しましょう

ノロウイルスの検査を
希望する場合

自費で2,900円(+税)が
必要になります。



3. 溶連菌感染症

感染源：感染者への接触感染や飛沫感染

症状：発熱、のどの痛み、身体や手足に小さく赤い発疹、舌にイチゴのようなブツブツができる（イチゴ舌）など(ノ)

(\) ※感染から発症までの時間は、潜伏期間があり、2～4日

子供に流行しやすい細菌による感染症の一つ。大人は抗体を持っていることが多く、症状が出ないことがほとんどですが、発症した場合は子供より症状が重かったり、重症化することがあります。

4. RS ウイルス感染症

感染源：感染者への接触感染や飛沫感染

症状：鼻水や鼻づまりから始まり、咳が出る

乳幼児では強い咳こみ、喘息のような喘鳴、呼吸困難、38度台の発熱がみられる。

2～3歳までのほぼ全ての子供に感染する可能性があり、子供に感染することで呼吸器症状が現れます。

大人の場合は、免疫を持っているため軽い症状で収まりますが、まれに気管支炎や肺炎など重症化することがあります。また、大人が風邪だと思っていたら、知らないうちに、子供にうつしてしまう可能性もあるので注意が必要です。

参加無料・予約制

公開講座のご案内

開催日時	テーマ	講師	会場
2月10日(金) 15～16時	公開医療講座 『介護保険について』	ソーシャルワーカー 鈴木 友理 医療福祉相談員	当院 4F 講堂
2月22日(水) 15～16時	公開健康体操『要介護・寝たきり予防に今から 対策を！～ロコモティブシンドローム③』	リハビリテーション科 中島 勇人 理学療法士	当院 4F 講堂
2月23日(木) 15～16時	公開医療講座 『感染対策って何?』	検査科 宮野尾 直也 技師長	当院 4F 講堂
3月22日(水) 15～16時	公開健康体操『要介護・寝たきり予防に今から 対策を！～ロコモティブシンドローム④』	リハビリテーション科 相原 夕貴 理学療法士	当院 4F 講堂

このほかの公開講座の詳細は、院内配布物をご確認ください。

ご予約はこちら

TEL:049-274-7015(地域医療連携室)

日程などは変更になる場合があります。ご予約の際にご確認ください

INFORMATION

乳がん検診のススメ

**昨年、乳腺外科医が入職！
早期発見・早期治療のために 検査を受けませんか？**

申込み・問い合わせ

049-258-2323(健診担当)

申込み・問い合わせ時間

月～金 8:30～17:30

土 8:30～12:30

(日曜・祝日は行っておりません)



前日の電話予約開始！ 胃カメラ

**仮予約を電話で行えます。
詳しくは、当院ホームページを
ご覧ください**



前立腺肥大症の レーザー治療を開始！

**経尿道的前立腺切除術(TURP)に加え、
レーザーを用いて前立腺をくい抜く
ホルミウムレーザー前立腺核出術(HoLEP)
を開始いたしました。
ご希望の方は、泌尿器科の井門医師を
ご受診ください。**



井門医師外来日

月曜 午前/木曜 午前



24 時間救急対応

お問い合わせ先



049-258-2323(代)

救急の場合は 24 時間体制で、できる限り対応しております。診察可能かどうか必ずお電話で確認してください。

発行:



IMS(イムス)グループ 医療法人社団 明芳会

イムス三芳総合病院

2017 年冬号 編集担当: 広報委員会 / 佐藤 晴香、高野 まゆみ、竹内 和弘、
山本 千晶

〒354-0041 埼玉県入間郡三芳町藤久保 974-3

TEL 049-258-2323 (代)

<http://www.ims.gr.jp/miyoshisougou/index.html>